

2024年6月19日

各位

株式会社笑美面
(コード番号：9237 東証グロース)

インパクトレポート 2023 に「笑美面、日本初のインパクト IPO」記事掲載

株式会社笑美面は、ヘルスケア領域のスタートアップへ投資するヘルスケア・ニューフロンティア・ファンド(株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ 代表取締役 青木武士 以下、CMV)が発行する社会的インパクトレポート「インパクトレポート 2023」において、『笑美面、日本初のインパクト IPO ～上場までの道のりと社内外への影響～』と題したインタビューで紹介されました。また併せて同社主催の2024年7月1日開催イベントにも登壇することをお知らせいたします。

■ 「インパクトレポート 2023」インタビューについて



インパクト IPO に至るまでにどのような準備や苦労があったのか、また、上場後、社内外にどのような影響があったのかを振り返るインタビュー記事となっております。ぜひご覧ください。

- ・インパクトレポート 2023 *P07~10 インタビュー掲載あり

<https://s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/wraptas-prod/cmvmv/71fda072-78e3-4cba-9cb5-88d9588af5d5/dfa22ef3bae46f439600ae81275f4b59.pdf>

- ・過去のインパクトレポート等

URL : <https://capitalmedicaventures.com/report>

■2024年7月1日開催イベントについて

The poster features a central yellow box with the text: **インパクトIPOをめざす 起業家必見！**
日本初のインパクトIPO
笑美面への公開質問会

Speakers and their roles:

- 榎並 将志** (Enonaka Masashi): 笑美面 代表取締役 (Smimomura Representative Director)
- 西田 明美** (Nishida Akemi): 笑美面 取締役CFO (管理部門管掌) 管理部部长 (Smimomura Executive Director CFO (Management Department Supervisor) Management Department Chief)
- 青木 武士** (Aoki Yusaku): キャピタルメディカ・ベンチャーズ 代表取締役 (Capital Medica Ventures Representative Director)
- 高岸 千恵** (Takashi Chiho): 笑美面 インパクト戦略部 広報 (Smimomura Impact Strategy Department Public Relations)

Event details:

- 7.1(月)12:00-13:00**
- オンライン開催・参加無料** (Online Event, Free Participation)

日本初のインパクト IPO を実現した経験等を踏まえて、イベント内では公開質問にお応えしてまいります。

開催日時 : 2024年7月1日(月) 12:00~13:00
形式 : オンライン (Zoom)
参加費 : 無料

参加申し込みなど、詳細は以下をご参照ください。

URL : <https://cmv-report2406.peatix.com>

【株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズについて】

「起業家の伴走者として練達することで、社会課題の解決に貢献する」をミッションに掲げ、ヘルスケア領域でのスタートアップに対して、インパクト投資を実践するベンチャーキャピタル。事業利益を最大化させるためには、アウトカム（顧客への行動変容とそれ生み出す利益）を創出することが肝心だと捉え、アウトカム創出を重視したスタートアップへの投資支援を行っている。

創立 : 2016年11月11日

代表者 : 代表取締役 青木武士

所在地 : 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング19階

URL : <https://capitalmedicaventures.com/>

■笑美面が取り組むべき社会課題

現在、日本では高齢化が進む中、高齢者介護を巡って様々な課題が生じております。その中には、外から見えずらく、課題を抱える人たちが多大な負担を負う状態の「黙認」が続いているものがあります。その大きな要因は、「シニアホームへ入居させることはかわいそう」、「シニアホームは高額で入れない」、「入居待ちが起こっている」などの事実と異なる噂に翻弄され、高齢者介護を担う家族（以下、「介護家族」という。）の間で「諦め」が起こっていることに起因しております。当社は、この「諦め」を選んでしまった結果による「介護家族の介護負担」、その中でも「ビジネスケアラー」「老老介護」「ヤングケアラー」の3点が大きな社会課題であると認識しております。



■笑美面が中長期的に目指す社会像

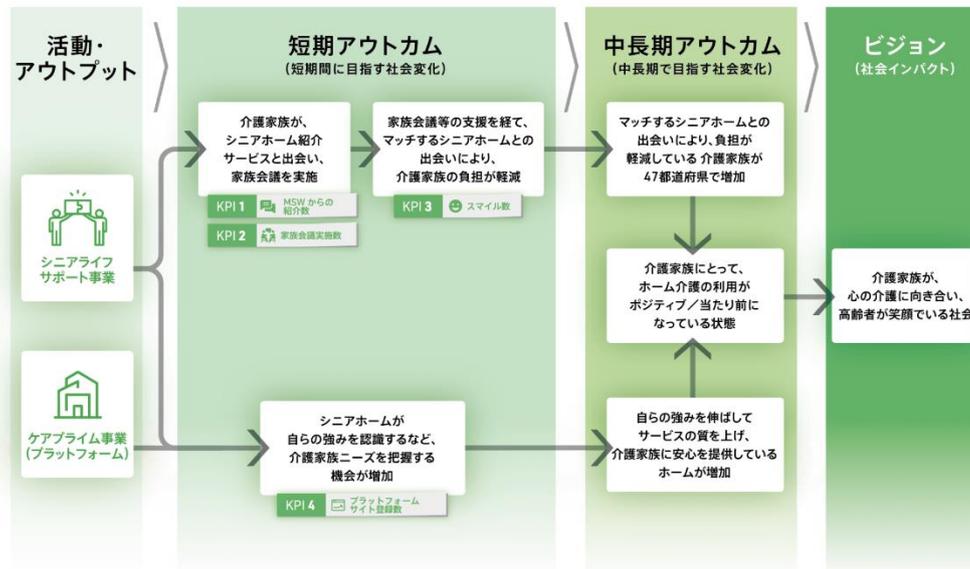
当社は、ビジョンとして「高齢者が笑顔で居る未来を堅守する」を掲げ、家族が心の介護に向き合い、高齢者が笑顔で居る社会の実現を目指しております。また、事業を通じて、介護家族が高齢者に対する「心の介護」に専念できるよう、「介護家族にとって、シニアホームの利用が『ポジティブ／当たり前』になっている状態」を目指し、「家族が心の介護に向き合い、高齢者が笑顔で居る社会」の創出に貢献してまいります。

※シニアホームとは、当社が主に紹介する有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅およびグループホームをまとめて示す

事業成長の広がりによって生み出す社会 (Theory of Change)



ビジョン実現に向けたロジックモデル

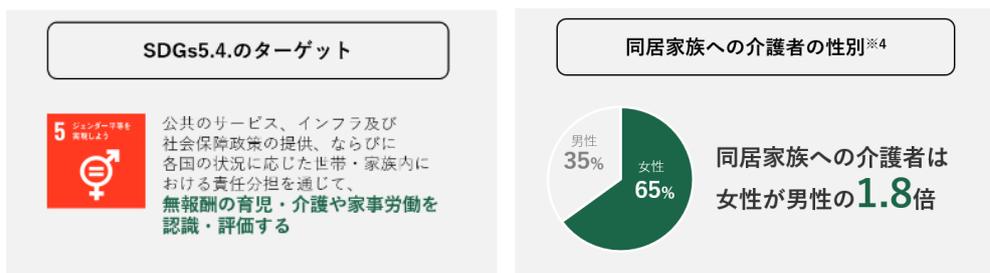


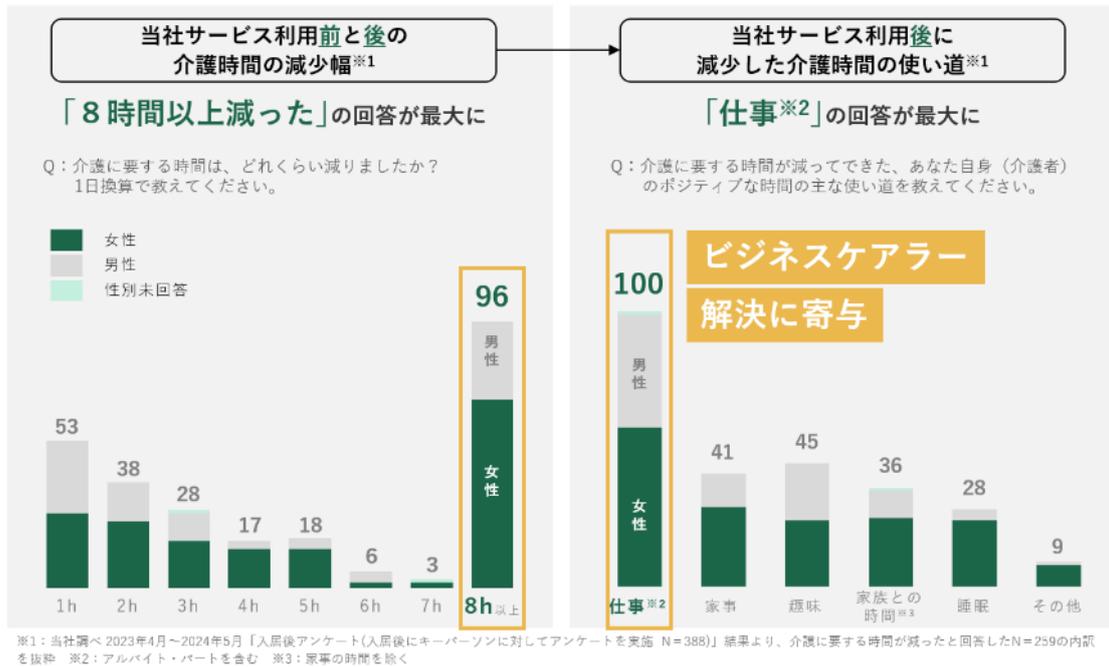
当社は事業成長を伴いながら、ポジティブで想定可能な社会的・環境的インパクトの創出を意図するインパクトスタートアップ企業として、事業を通じて社会課題に向き合い、目指す社会像に対してどのような道筋で実現していくのかをロジックモデルという様式を用いてまとめ、当社が重視している経営指標である KPI を設定。PDCA を回しながら社会インパクトの最大化に努めてまいります。

■当社事業の社会インパクトの成果指標

当社が「家族が心の介護に向き合い、高齢者が笑顔で居る社会」を目指す過程で、「介護する家族・ケアラー」に焦点を当て、「介護家族にとって、ホーム介護の利用がポジティブ／当たり前になっている社会」を実現していくことは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標である持続可能な開発目標（以下、SDGs）の達成にも寄与するものであります。成果指標としては、介護家族の身体的介護負担からの解放によって生み出された時間とポジティブな使い方を計測しております。

SDGsでも具体的に定義されている女性の無償介護からの解放





■本件に関するお問い合わせ先

株式会社笑美面 IR 担当

メールアドレス：ir-contact@emimen.jp

以上